

宇部航路上における測量及び底質・水質調査（潜水含）実施のお知らせ

業務名:航路周辺浮泥の実態把握に関する現地調査補助業務

山口県宇部市 宇部航路及び周辺海域において下記の通り測量船による海上での測量（深淺測量・音波探査）と環境調査を実施致します。付近を航行する船舶には十分に注意して航行されるようご協力をお願い致します。

1.目的と調査概要

a.調査の目的

宇部港の浚渫航路内及び周辺での浮泥集積の実態を把握するため

b.作業期間

第1回調査:令和4年7月25日(月)～令和4年 8月12日(金)のうち2日間

第2回調査:令和4年9月20日(火)～令和4年10月31日(水)のうち2日間

c.発注者

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾航空技術研究所

担当:小裕 大地

TEL:080-1407-3329

d.作業者

神奈川県川崎市高津区溝口3-25-10

日本ミクニヤ株式会社 担当:望戸 裕司

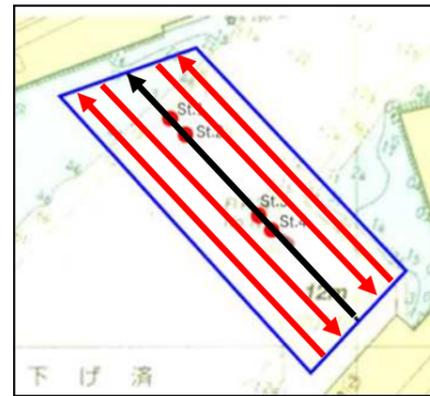
TEL:044-822-3928 携帯:080-5931-7922

e.作業内容

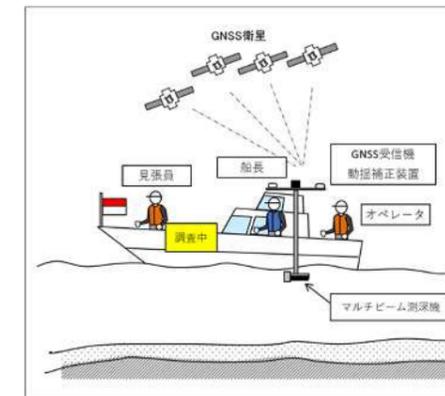
海上での測量:マルチビーム測深・音波探査(1日間)

底質・水質調査:底質採取(潜水)・水質、密度等計測(1日間)

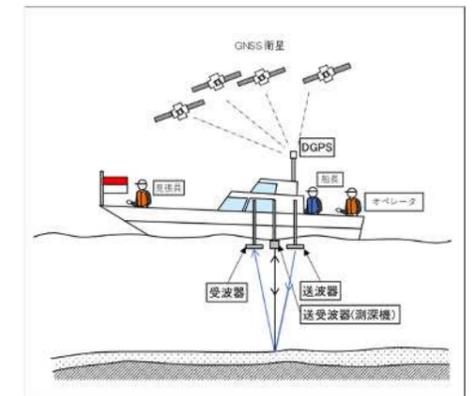
3.海上での測量



測線位置図



作業概要図
マルチビーム測深

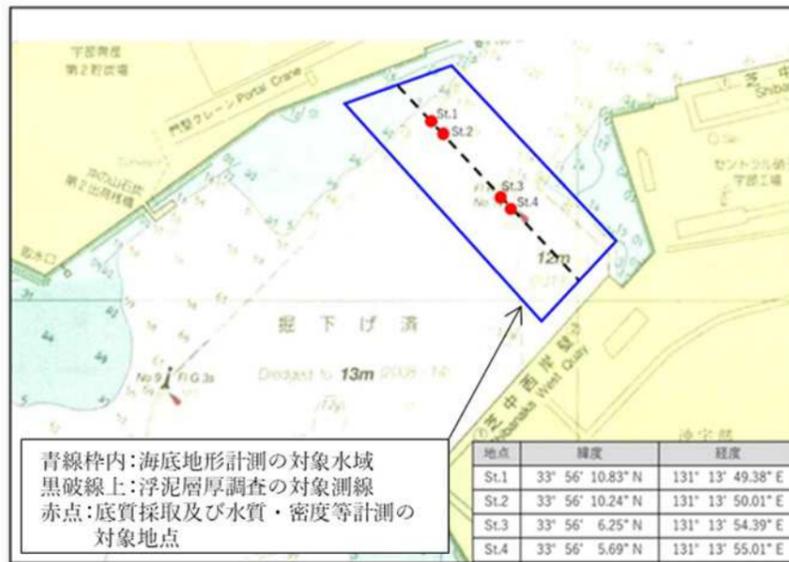


作業概要図
音波探査

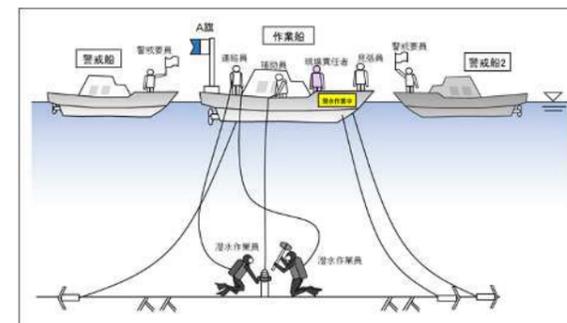
○マルチビーム測深:赤色矢印・黒色矢印の測線方向に測深を行います。

○音波探査:黒色矢印の測線方向に浮泥厚調査を行います。

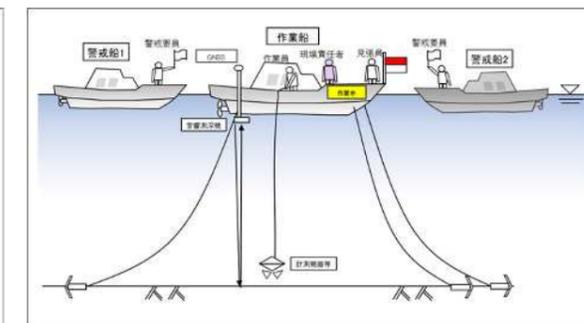
2.作業位置



4.底質・水質調査



作業概要図
底質採取



作業概要図
水質、密度等計測

○作業位置図に示す赤点の4地点で潜水による底質採取を行います。

○同じ地点で計測機器を船上から垂下させ、水質、密度等計測を行います。

○警戒船は2隻配備し、作業船はアンカーにより固定して作業を行います。

- ・本調査は、常に作業現場の安全管理に留意し、事故及び災害の防止に努めます。
- ・船舶の航行に支障をきたすような物体を海中に落とした場合は、ただちに回収するか危険箇所の明示を行います。
- ・作業実施中は、「調査中」の旨を提示した看板を掲げるとともに赤白旗またはA旗を掲げ、作業船には前方見張員を1名配置します。
- ・他の船舶の航行に支障がある場合は、作業を一時中断し、調査船を移動させることで通船路を確保します。その後、船舶の通過を待って、安全を確認した後に作業に着手します。